

## 令和3年6月 鳥取県中小企業団体中央会情報連絡員報告

# コロナ禍の影響に加え、原材料値上がりで厳しい状況

度重なる緊急事態宣言とまん延防止等重点措置の影響大きく受ける

～景況DI値は、前年同月比2.7ポイント低下のマイナス15.8～

\* DIとは景気の動きをとらえるための指標。「増加、上昇、好転」の割合から「減少、低下、悪化」の割合を差し引いた値。

## 1. 6月鳥取県内の中小企業景況

**売上（受注）高** 製造業では、DI値前月比26.2ポイント上昇のマイナス5.3、前年同月比5.2ポイント低下のプラスマイナス0。非製造業では、前月比5.3ポイント上昇のマイナス5.2、前年同月比15.7ポイント上昇のプラス26.3。

**販売（受注）価格** 製造業では、DI値前月比5.3ポイント上昇のプラス15.8、前年同月比15.8ポイント上昇のプラス21.0。非製造業では、DI値前月比同水準のマイナス10.5、前年同月比10.5ポイント上昇のマイナス5.3。

**収益状況** 製造業では、DI値前月比14.7ポイント低下のマイナス31.5、前年同月5.3ポイント低下のマイナス10.5。非製造業では、前月比21.1ポイント上昇のマイナス21.0、前年同月比同水準のマイナス5.2。

**資金繰り** 製造業では、DI値前月比10.5ポイント上昇のプラスマイナス0、前年同月比23.4ポイント低下のマイナス15.8。非製造業では、前月比10.5ポイント上昇のマイナス26.3、前年同月比5.3ポイント低下のマイナス36.8。

**雇用人員** 製造業では、DI値前月比0.1ポイント低下のマイナス5.3、前年同月比同水準のマイナス10.5。非製造業では、前月比5.2ポイント上昇のマイナス5.3、前年同月比15.7ポイント低下のマイナス10.5。

**景況** 製造業では、DI値前月比5.2ポイント低下のマイナス15.8、前年同月比5.3ポイント上昇のマイナス5.2。非製造業では、前月比15.8ポイント上昇のマイナス31.5、前年同月比10.5ポイント低下のマイナス26.3。

**県内中小企業の景況は**、全業種景況DI値は、前月比5.3ポイント上昇のマイナス23.6、前年同月比2.7ポイント低下のマイナス15.8となった。製造業の食料品、木材・木製品、紙・加工品の業種ではコロナ禍の影響に加え、原材料価格が値上がりしており、また金属製品関連では、鋼材が値上がりし需給がひっ迫する状況となっている。非製造業では、コロナ禍の影響から脱却できない状況が続いている。特に旅館・観光関連では、度重なる緊急事態宣言とまん延防止等重点措置の影響を大きく受けている。県内景況は、コロナ禍の影響に加え、原材料値上がりで厳しい状況となっており、先行きも不透明。

## 2. 企業倒産（株帝国データバンク調べ）

6月の全国倒産は、件数537件で、2ヶ月ぶりに前年同月比減少、負債総額は725億8,300万円（負債総額1,000万円以上）で、2ヶ月ぶりに前年同月を下回った。不況型倒産の合計は396件、負債規模別では、負債5,000万円未満の倒産は309件となつた。

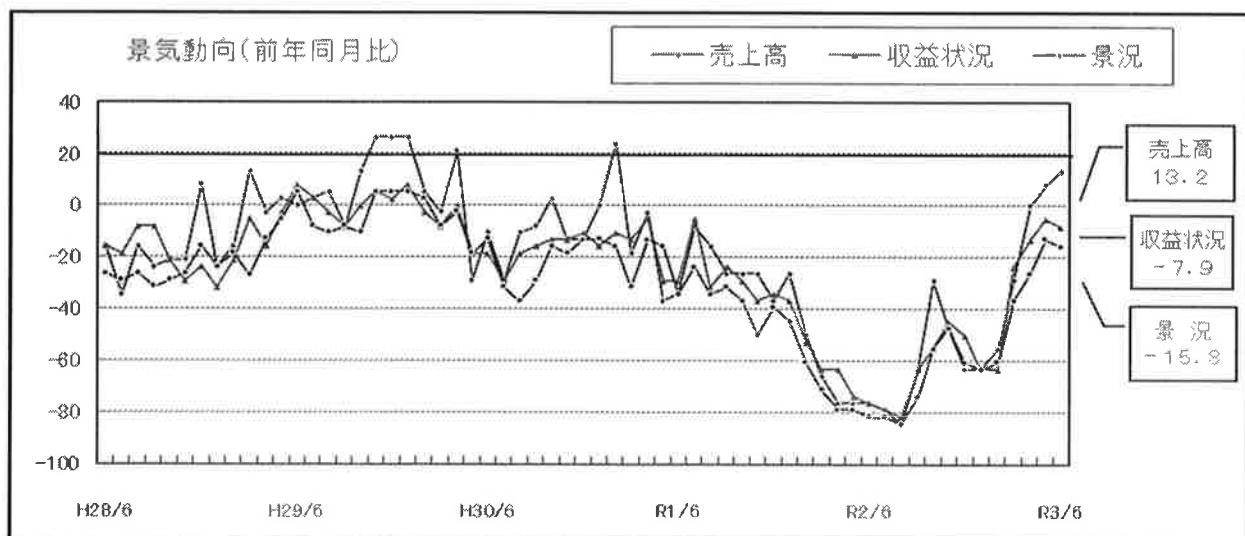
一方、6月の鳥取県内企業倒産は、倒産件数1件（前月2件）、負債総額は9,900万円（前月5億8,100万円）で、業種では、運輸・通信業、主因は販売不振となっている。

## 3. 労働情勢（鳥取労働局職業安定課調べ「労働市場月報5月分」）

鳥取県の5月の有効求人倍率（パートを含む速報値）は1.39倍（季節調整値）（全国有効求人倍率は1.09倍）で、前月より0.05ポイント上昇した。各所別有効求人倍率では、鳥取所1.16倍、米子所1.30倍、倉吉所1.35倍。新規求人倍率（パートを含む速報値）は2.92倍（季節調整値）で、前月より0.58ポイント上昇した。

新規求人数は、前年同月比15.0%増加し、有効求人数は17.0%の増加となつた。産業別に前年同月で比較すると、宿泊業・飲食サービス業（122.1%）、製造業（67.1%）、医療・福祉（20.6%）、運輸業・郵便業（10.2%）で増加した。

新規求職者数は、前年同月比14.8%減少し、有効求職者数は4.8%増加した。パートタイムの有効求人倍率（原数值）は1.12倍で、前年同月を0.03ポイント上回った。新規求人数は前年同月を13.4%上回った。



## 6月の中小企業景況

前月比	製造業			非製造業			全業種		
	増加	減少	D I	増加	減少	D I	増加	減少	D I
(1)売上高	26.3%	31.6%	-5.3 26.2	31.6%	36.8%	-5.2 5.3	28.9%	34.2%	-5.3 15.8
(2)在庫数量	21.1%	5.3%	15.8 10.5	25.0%	8.3%	16.7 16.7	22.6%	6.5%	16.1 12.9
(3)販売価格	15.8%	0.0%	15.8 5.3	5.3%	15.8%	-10.5 0.0	10.5%	7.9%	2.6 -8.0
(4)取引条件	5.3%	0.0%	5.3 -5.2	0.0%	10.5%	-10.5 -5.2	2.6%	5.3%	-2.7 0.0
(5)収益状況	5.3%	36.8%	-31.5 -14.7	21.1%	42.1%	-21.0 21.1	13.2%	39.5%	-26.3 2.6
(6)資金繰り	5.3%	5.3%	0.0 10.5	5.3%	31.6%	-26.3 10.5	5.3%	18.4%	-13.1 10.6
(7)設備操業度	10.5%	15.8%	-5.3 10.5						
(8)雇用人員	0.0%	5.3%	-5.3 -0.1	0.0%	5.3%	-5.3 5.2	0.0%	5.3%	-5.3 2.6
(9)景況	5.3%	21.1%	-15.8 -5.2	5.3%	36.8%	-31.5 15.8	5.3%	28.9%	-23.6 5.3

前年同月比	製造業			非製造業			全業種		
	増加	減少	D I	増加	減少	D I	増加	減少	D I
(1)売上高	26.3%	26.3%	0.0 -5.2	57.9%	31.6%	26.3 15.7	42.1%	28.9%	13.2 5.3
(2)在庫数量	15.8%	5.3%	10.5 0.0	16.7%	16.7%	0.0 16.6	16.1%	9.7%	6.4 6.4
(3)販売価格	26.3%	5.3%	21.0 15.8	10.5%	15.8%	-5.3 10.5	18.4%	10.5%	7.9 13.2
(4)取引条件	10.5%	0.0%	10.5 0.0	0.0%	10.5%	-10.5 0.0	5.3%	5.3%	0.0 0.0
(5)収益状況	21.1%	31.6%	-10.5 -5.3	31.6%	36.8%	-5.2 0.0	26.3%	34.2%	-7.9 -2.6
(6)資金繰り	5.3%	21.1%	-15.8 -23.4	5.3%	42.1%	-36.8 -5.3	5.3%	31.6%	-26.3 -23.4
(7)設備操業度	15.8%	26.3%	-10.5 5.3						
(8)雇用人員	5.3%	15.8%	-10.5 0.0	0.0%	10.5%	-10.5 -15.7	2.6%	13.2%	-10.6 -2.7
(9)景況	21.1%	26.3%	-5.2 5.3	10.5%	36.8%	-26.3 -10.5	15.8%	31.6%	-15.8 -2.7

\* D Iとは、ディファージョン・インデックスの略。D I欄上段は、「増加、上昇、好転」の割合から「減少、低下、悪化」の割合を差し引いた値。

\* D I欄下段は、今月調査D I（上段）から前月調査D Iを差し引いた値。

## 4. 特記事項(景況の変化とその原因・現状等企業経営・業界での問題点)

### 製造業

#### 【食料品】

一般食料品⇒ スーパーマーケット等小売向け業者は好調を維持している。一方で、原材料である小豆や卵、油脂類が軒並み値上げしており価格に転嫁できない状況。観光土産品業者は、従業員の一時帰休を実施するなど厳しい状況が続いている。

醤油⇒ コロナ禍の影響から抜け出せない状況が続いている。コロナワクチンの普及で飲食店等活気が出てくることを期待している。

#### 【繊維工業】

繊維製品⇒ 婦人服では、5月からフル稼働で製造を始めているが、半年先まで予定が埋まっていたコロナ禍前と比べると、現状は先の予定が見えない。座席シート縫製では、自動車用半導体不足により、国内では自動車の製造自体が減産となっているため減少傾向。

ニット製品⇒ 衣料品消費は、緊急事態宣言解除後も低空飛行を続けており、百貨店など有店舗売場からの発注は依然として低調のまま、カタログや通販など無店舗販売がかろうじて動くのみで体力勝負となっている。

#### 【家具装備品】

⇒ 売上高は、前月比、前年同月比ともに不变。リビング関連の高級品も一服感が見られる。

#### 【木材・木製品】

製材品⇒ 製材用素材の入荷量、製材品の生産量はともに前月比減少。合板の生産量も前月比で減少。原木価格の上昇が止まらず、確保も難しい。製材品は引き続き供給が追いついておらず、価格も上昇している。プレカット加工の稼働率は、前月比15%減少、前年同月比20%減少。

#### 【紙・加工品】

和紙⇒ 7月から燃料の重油や原料パルプの一部が値上げされることになった。コロナワクチン接種が進むことを期待して、アフターコロナに向けての準備を進めていく時期に入っている。

#### 【印刷】

⇒ 受注は減少傾向にあり、学校の記念誌では年間行事が少なくページ数が半分となった例があった。雇用調整助成金が慣例化し、各社毎週1日を休業、2日間を個人休としている。昨年中止となったイベントの企画が進んでいるケースもあり期待をしている。

#### 【窯業・土石製品】

生コン⇒ 6月の生コン出荷量は、前月比7%増加、前年同月比11%減少。5月は、全体的に新年度事業の発注が少なく端境期。西部で防衛省関連・バイオマス発電などの物件があるが、県全体を押し上げるほどにはなら

なかった。東部地区で工場の集約化を進め、前年度より3工場削減するなど取り組んでいるが、各地区ともに需要が伸びていない。

### 【金属製品】

**金属加工**⇒ 建築関係は、仕事は徐々に戻ってきており、年内の仕事量を確保している先もあるが、鋼材の値上がりと品薄が危惧される。機械加工は、雇用調整助成金は一部得意先に減り、多忙な得意先もあるが、鋼材の値上がりと品薄が不安要素となっている。世界的な鉄不足により、需給がひつ迫し、国内価格が大幅な値上がりを続けている。

**鉄骨加工**⇒ スクラップ価格上昇と東京などの再開発がスタートした影響か鋼材価格高騰は更に上昇している。昨年から比べるとH形鋼で25,000円／トン、コラム・鋼板関連は40,000円／トンの価格上昇となり収益を大きく圧迫する状況が続いている。大型コラムや外法H鋼の納期も4～8ヶ月と伸びており、物件の加工も材料入荷次第となりつつある。

**金属熱処理**⇒ 前月は稼働日数の関係で受注量は少なかったこともあり、6月は20%以上の受注増となった。前年同月比でも増加したが、昨年は各社が週休を1～3日増やして雇用調整助成金を活用していた時期であった。業界の動きは産業により格差はあるものの概ね回復、あるいはそれ以上に活発な生産活動を行っている顧客もある。ただし、自動車関係の中で半導体不足による受注減の影響を受けている事業所もある。

### 【電気機械器具】

⇒ 前年対比で良くなっているがコロナ禍前まで回復していない。人材不足により受注に対応できない状況もある。不安定な部材供給と納期厳守の状況で、休業、残業を余儀なくされ、計画とはかけ離れ利益を確保できていない。また外国人技能実習生受入は入国制限され、人材不足が人件費の高騰を招いている、製造原価上昇により利益確保は厳しい。

## 非 製 造 業

### 【卸売業】

**東部地区**⇒ 良い業種と悪い業種が明確に分かれている。青果関係では、売上高は前月比、前年同月比ともに減少。長梅雨の影響も少なからず出ており、価格も安定していない。鮮魚関係では、売上高は前月比で増加、前年同月比で減少。ホテルや旅館、居酒屋等サービス業の低迷と直結しており、宴会などが少ない状況が大きな影響となっている。

**中部地区**⇒ 売上高は前月比、前年同月比ともに増加。コロナワクチン接種が進んでいることもあり、景気は順調に推移している傾向にある。

**西部地区**⇒ 一部で新型コロナ感染防止対策等から売上の回復は鈍い。デパートや飲食店を取引先とする一部事業所も同様な状況。また一部では輸入木材価格の高騰によるウッドショックの影響が見受けられる。

**水産物**⇒ 巻き網漁は小型イワシを中心とする水揚げとなった。総水揚量は昨年

を超えたものの、水揚総額は2割近く落ち込んだ。マグロ漁は主力漁獲場が山陰沖となり高鮮度の評価高く順調に推移している。近海は底引き漁の禁漁期になり鯛・イサキの水揚げ、白いかは散発的な水揚げとなつた。昨年コロナ禍で下落した紅ズワイガニは世界的な輸入ガニの高騰の影響もあり昨年の倍近い浜値段高騰となつた。

**リサイクル原料**⇒ 国内鉄スクラップ市況は、市中スクラップの発生、荷動きに勢いがなく1ヶ月以上高止まりしている。古紙市況は、輸出価格が値上がりしているため強含みのまま。非鉄市況は銅、アルミ、ステンレスとともに高値が続いている。

### 【小売業・商店街】

**東部地区**⇒ 鳥取市の商店街では、5月中旬以降厳しい状況。コロナワクチンの職域接種の動きもあり、明るい兆しも見えはじめているが消費マインドは全く戻っていない。飲食関連は、昼間の売上は少しづつ増えてきているが夜の売上は壊滅的な状況が続いている。小売関連も消費マインドは上がらずただ耐えるだけの状況。観光関連は多少戻ってきてている。

**中部地区**⇒ 倉吉市の商店街では、GoToトラベル、GoTo商店街事業は動きそうになく、イベントはすべて中止となり経済も低迷している。倉吉銀座商店街応援ソングを作成し7月3日に打吹回廊で発表した。これから迎える「土曜夜市」、「打吹天女伝説祭り」、「みつぼし踊り」を倉吉銀座独自の企画として動かす予定。

**西部地区**⇒ 米子市の商店街では、依然としてコロナ禍の影響を強く受けており、特にイベントの中止や延期が続いている。コロナワクチン接種が一日でも早く行き渡ることを待つしか手立てがない。

境港市の水産物小売は、平日の売上は低調で、仕入れと人件費を考慮し休業する店舗もある。飲食関係は昨年と比較すると幾分か客足は戻っている。観光産業の復興にはかなりの時間がかかることが予想され、関西・山陽方面からの観光客が来場者の大きな割合を占める店舗では、度重なる緊急事態宣言とまん延防止等重点措置によって疲弊している。

### 【旅館・観光】

⇒ 鳥取市の鳥取砂丘では、緊急事態宣言が大きく影響し、観光客は例年の約50%と大幅に減少した。緊急事態宣言解除後も客足は戻らないまま推移し、売上高は前月比、前年同月比ともに半減し資金繰りが悪化している。

米子市のホテル・旅館では、6月は緊急事態宣言も発令されていたことから主力である関西、山陽方面からの集客もなく、稼働状況も40%程度で、前月比で売上高は減少、収益状況も悪化した。前年同月比では、前年は大半の旅館が休業していたため売上高は増加となつた。

三朝温泉では、前年は緊急事態宣言により休業していたため、宿泊者は前年同月比で増加しているが、コロナ禍前と比較すると50%程度となっている。

羽合温泉では、宿泊客は前月比で減少、前年同月比は休業していたため増加。

#### 【自動車整備業】

⇒ 新車販売の前年同月比は、普通乗用車は約5%増加、軽乗用車は約6%減少、普通貨物車は約2%増加、軽貨物車は約2%減少、全体では約16%増加。継続検査を含む中古車の前年同月比の実績は、普通車が約33%増加、軽自動車が約2%減少。新車、中古車、継続検査とも普通車の増加が目立つ。

#### 【建設業】

⇒ 5月の県内公共工事発注(西日本建設業保証㈱保証取扱)は、請負金額64億円(前年同月比21%増)、件数105件(前年同月比34%増)となった。設備投資では単月、3ヶ月平均とともに2ヶ月連続の前年比プラス。住宅建設も単月で大幅な前年比プラスとなり持家系を中心に持ち直しつつある。業況は、防災・減災工事などの土木工事を中心とした公共工事が下支えしているものの、ウッドショックや鉄鋼価格上昇などの影響が収益を圧迫している。

5月の鳥取県新設住宅着工戸数は210戸(持家175戸、貸家35戸)で、前月比16%増加、前年同月比52%増加となった。

#### 【運輸業】

**東部地区**⇒ 6月の物流は季節商品で増加したが、製造業などで生産調整もあり出荷量は概ね横ばいとなり、農作物も例年に比べ減少傾向がみられ低調な動きとなった。復路荷物も慢性的な荷物不足から空車での運行も多い。売上高は前月比で不变、前年同月比で微増。燃料価格の値上がりが続いており、収益状況は厳しい。

**西部地区**⇒ 物量はまん延防止等重点措置及び緊急事態宣言地域の拡大に伴い激減した。今年は西瓜の出荷が低調、飲料水も低調に推移したため、京阪神を中心に輸送量は減少した。半導体供給不足による生産減少、工場の稼働停止などで県内でも週末を中心に出発待機車両が多く見受けられるなど厳しい運行状況となった。6月の原油価格も下げ要因が見当たらない。

### 5. 中央会・行政庁への連絡要請事項

- ・コロナワクチン接種の普及。【一般食料品製造業】
- ・国土強靭化事業の推進に期待をしているので、県として国への予算要求に力点を置いてほしい。【生コンクリート製造業】
- ・雇用調整助成金の延長、人材確保の助成(都会から田舎)、中央と地方の格差是正助成、入国管理の制限解除、在留資格の地方から中央への制限。介護資格のレベルアップ。【電子部品製造業】
- ・しっかり財政出動をして経済を活性化してほしい。【商店街】
- ・事業継続を可能とするためにも、種々支援の影響を望む。【旅館業】

## 最近の指標の前月比D I の推移

		2020年												2021年		前年との 増減幅
		6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月		
売上高	製造業	-21.1	-26.3	-47.4	5.3	47.4	0.0	-10.5	-47.3	5.2	31.6	-26.3	-31.5	-5.3	15.8	
	非製造業	10.5	0.0	-5.2	5.3	0.0	0.0	-10.5	-68.4	5.3	26.3	0.0	-10.5	-5.2	-15.7	
	全業種	-5.2	-13.2	-26.3	5.3	23.7	0.0	-10.5	-57.9	5.3	29.0	-13.1	-21.1	-5.3	-0.1	
在庫数量	製造業	-5.3	-5.2	-10.5	-10.5	-5.3	-5.2	-10.5	5.2	0.0	5.2	10.6	5.3	15.8	21.1	
	非製造業	0.0	-33.4	-41.7	0.0	0.0	16.6	0.0	-16.6	8.3	0.0	8.3	0.0	16.7	16.7	
	全業種	-3.3	-16.1	-22.6	-6.5	-3.2	-9.7	-6.4	-3.2	3.2	3.2	9.7	3.2	16.1	19.4	
販売価格	製造業	-10.5	-5.2	0.0	-5.2	-5.2	0.0	0.0	10.5	0.0	26.3	21.1	10.5	15.8	26.3	
	非製造業	-21.1	-21.0	5.3	-26.3	0.0	0.0	10.6	-21.0	-15.8	-10.5	-10.5	10.5	-10.5	10.6	
	全業種	-15.8	-13.1	2.6	-15.8	-2.6	0.0	5.3	-5.3	-7.9	7.9	5.3	10.6	2.6	18.4	
取引条件	製造業	-5.2	-10.5	0.0	5.3	0.0	0.0	0.0	0.0	-10.6	10.5	10.5	10.5	5.3	10.5	
	非製造業	-21.1	-21.1	-5.2	0.0	0.0	0.0	0.0	-15.8	-10.5	-15.8	-10.5	-5.3	-10.5	10.6	
	全業種	-13.2	-15.8	-2.7	2.7	0.0	0.0	0.0	-7.9	-10.5	-2.6	0.0	2.7	-2.7	10.5	
収益状況	製造業	-31.6	-21.1	-31.6	-10.5	-15.8	-10.5	-5.2	-42.1	-10.6	10.5	-26.3	-16.8	-31.5	0.1	
	非製造業	-15.7	-5.3	-21.0	-21.0	0.0	0.0	-5.3	-68.4	-10.5	0.0	-20.9	-42.1	-21.0	-5.3	
	全業種	-23.7	-13.2	-26.3	-15.8	-7.9	-5.2	-5.2	-55.3	-10.5	5.2	-23.7	-28.9	-26.3	-2.6	
資金繰り	製造業	-26.3	-10.5	-5.3	10.5	0.0	5.2	0.0	-21.1	-5.3	10.5	10.2	-10.5	0.0	26.3	
	非製造業	-42.1	-36.8	-26.3	-31.6	0.0	0.0	-15.8	-36.8	-31.5	-21.1	-15.8	-36.8	-26.3	15.8	
	全業種	-34.2	-23.7	-15.8	-10.5	0.0	2.7	-7.9	-28.9	-18.5	-5.3	-5.3	-23.7	-13.1	21.1	
設備稼働度	製造業	-21.0	-21.0	-15.8	10.6	-5.3	0.0	0.0	-42.1	-42.1	21.0	-5.3	-15.8	-5.3	15.7	
雇用人員	製造業	-10.5	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3	5.3	-5.3	5.3	10.5	5.2	-5.2	-5.3	5.2	
	非製造業	-21.1	-10.5	-10.5	-10.5	-5.2	-5.3	-15.8	-15.8	-15.8	5.2	-10.5	-10.5	-5.3	15.8	
	全業種	-15.8	-5.3	-5.3	-5.3	-2.7	0.0	-7.9	-10.5	-5.3	7.9	-2.6	-7.9	-5.3	10.5	
景況	製造業	-57.9	-47.3	-31.6	-26.3	-10.6	-15.8	-15.8	-42.1	-31.6	-10.5	-26.3	-10.6	-15.8	42.1	
	非製造業	-47.4	-31.6	-15.8	-31.5	10.5	-10.5	-15.8	-57.9	-31.6	-26.3	-36.8	-47.3	-31.5	15.9	
	全業種	-52.7	-39.5	-23.6	-28.9	0.0	-13.2	-15.8	-50.0	-31.5	-18.4	-31.5	-28.9	-23.6	29.1	

## 最近の指標の前年同月比 D I の推移

		2020年	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	2021年	前年との 増減幅
売上高	製造業	-84.2	-84.2	-89.5	-78.9	-52.4	-42.1	-73.6	-73.7	-52.6	-15.8	-10.5	5.2	0.0	84.2		
	非製造業	-68.4	-73.6	-78.9	-47.4	-5.3	-52.7	-47.4	-52.6	-57.9	-42.1	10.5	10.6	26.3	94.7		
	全業種	-76.3	-79.0	-84.2	-63.2	-29.0	-47.4	-60.6	-63.2	-55.2	-29.0	0.0	7.9	13.2	89.5		
在庫数量	製造業	-10.5	-5.3	-10.6	-26.3	-26.3	0.0	-21.1	-15.8	-21.1	-15.8	10.6	10.5	10.5	21.0		
	非製造業	-33.3	-25.0	-25.0	-16.6	0.0	-16.7	-8.3	-33.4	-33.4	-33.4	-8.3	-16.6	0.0	33.3		
	全業種	-19.4	-12.9	-16.1	-22.5	-16.1	-6.4	-16.1	-22.5	-25.8	-22.5	3.3	0.0	6.4	25.8		
販売価格	製造業	-31.6	-26.3	-26.3	-21.0	-21.0	-21.0	-21.0	-15.8	-15.8	0.0	10.5	5.2	21.0	52.6		
	非製造業	-15.8	-26.3	-5.3	-5.3	0.0	-10.6	-5.3	-5.3	-10.5	-26.3	-15.8	-15.8	-5.3	10.5		
	全業種	-23.6	-26.3	-15.8	-13.2	-10.6	-15.8	-13.2	-10.6	-13.2	-13.1	-2.6	-5.3	7.9	31.5		
取引条件	製造業	-26.3	-21.1	-15.8	0.0	-5.3	-5.3	-5.3	0.0	-5.3	0.0	10.5	10.5	10.5	36.8		
	非製造業	-36.8	-31.6	-26.3	-26.3	-21.1	-5.2	-15.8	-10.5	-21.1	-21.1	-10.5	-10.5	-10.5	26.3		
	全業種	-31.6	-26.3	-21.1	-13.2	-13.2	-5.3	-10.5	-5.3	-13.2	-10.5	0.0	0.0	0.0	31.6		
収益状況	製造業	-73.7	-78.9	-78.9	-73.6	-63.2	-52.7	-57.9	-63.1	-52.6	-15.8	-15.8	-5.2	-10.5	63.2		
	非製造業	-78.9	-78.9	-84.2	-52.7	-47.4	-36.8	-42.1	-63.1	-73.7	-31.5	-10.5	-5.2	-5.2	73.7		
	全業種	-76.3	-78.9	-81.6	-63.2	-55.3	-44.7	-50.0	-63.1	-63.2	-23.7	-13.1	-5.3	-7.9	68.4		
資金繰り	製造業	-52.6	-52.6	-47.4	-31.6	-36.8	-21.1	-26.3	-31.6	-36.8	-15.8	-15.8	-26.3	-15.8	36.8		
	非製造業	-68.4	-63.2	-68.4	-52.6	-36.9	-26.3	-42.1	-57.9	-57.9	-42.1	-10.5	-31.5	-36.8	31.6		
	全業種	-60.5	-57.9	-57.9	-42.1	-36.8	-23.7	-34.2	-44.7	-47.4	-28.9	-13.1	-2.9	-26.3	34.2		
設備稼働率	製造業	-57.9	-57.9	-57.9	-42.1	-42.1	-52.6	-42.1	-52.6	-52.6	-21.0	-10.5	-15.8	-10.5	47.4		
雇用人員	製造業	-26.3	-26.3	-15.8	-26.3	-21.1	-15.8	-15.8	-15.8	-10.5	0.0	-5.3	10.5	-10.5	15.8		
	非製造業	-31.6	-36.8	-36.8	-26.3	-15.8	-26.3	-31.6	-31.6	-31.6	-21.0	-10.6	5.2	-10.5	21.1		
	全業種	-29.0	-31.6	-26.3	-26.3	-18.4	-21.1	-23.7	-23.7	-21.1	-10.5	-7.9	-7.9	-10.6	18.4		
景況	製造業	-84.2	-84.2	-84.2	-73.7	-63.2	-57.9	-73.7	-73.7	-52.6	-26.3	-21.0	-10.5	-5.2	79.0		
	非製造業	-78.9	-78.9	-84.2	-73.7	-47.4	-36.8	-52.6	-52.6	-68.4	-47.4	-31.5	-15.8	-26.3	52.6		
	全業種	-81.6	-81.6	-84.2	-73.7	-55.2	-47.4	-63.2	-63.2	-60.6	-36.8	-26.3	-13.1	-15.8	65.8		

鳥取県中小企業団体中央会  
連絡員総数38名  
回答数 38(100%)

情報連絡員報告総括表(令和3年6月分)

1-1 業界の景気動向(前月比)

		売上			在庫数量			販売価格			取引条件			収益状況			資金繰り			設備操業度			雇用人員			業界の景況					
		増加	不変	減少	増加	不变	減少	上昇	不变	低下	好転	不变	悪化	好転	不变	減少	増加	不变	減少	好転	不变	悪化									
食料品	1	0	1	1	1	1	0	0	2	0	0	2	0	0	0	2	1	1	0	1	1	0	0	2	0	0	0	2	0	0	
織維工業	0	2	1	1	2	0	0	3	0	0	0	2	1	0	2	1	0	2	1	0	3	0	0	0	2	1	0	2	1	0	
木材・木製品	0	2	2	0	3	1	0	4	0	0	4	0	0	3	1	0	4	0	0	3	1	0	4	0	0	4	0	0	4	0	
紙・紙加工品	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	
出版・印刷	0	1	1	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	1	1	0	2	0	0	1	1	0	2	0	0	1	1	0	1	1	
造化学コム																															
墨業・土石製品	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0
鉄鋼・金属	0	2	0	1	1	0	2	0	0	0	2	0	0	1	1	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	1	1	1
一般機器	2	0	1	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	2	1	0	3	0	0	3	0	0	2	1	1	1	1	1	1	1	1
電気機器	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	
輸送用機器																															
その他	19	5	8	6	4	14	1	3	16	0	1	18	0	1	11	7	1	17	1	2	14	3	0	18	1	1	14	4			
	100%	26.3%	42.1%	31.6%	21.1%	73.7%	5.3%	15.8%	84.2%	0.0%	5.3%	94.7%	0.0%	5.3%	57.9%	36.8%	5.3%	89.5%	5.3%	10.5%	73.7%	15.8%	0.0%	94.7%	5.3%	5.3%	73.7%	21.1%			
非製造業	3	2	1	1	5	0	1	4	1	0	6	0	2	3	1	1	5	0	0	6	0	1	4	1	4	1	4	1	4	1	4
小売業	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	
商店街	1	1	2	2	1	1	0	3	1	0	3	1	0	1	3	0	2	2	0	3	1	0	2	2	0	1	0	2	2	0	
サービス業	1	1	3	0	0	4	1	0	4	1	1	1	3	0	2	3	0	0	5	0	0	2	3	0	2	3	0	2	3	0	
建設業	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	
運輸業	1	1	0	0	0	2	0	0	2	0	1	0	1	0	1	1	0	1	1	0	2	0	0	1	1	1	1	1	1	1	
その他	19	6	6	7	3	7	1	1	15	3	0	17	2	4	7	8	1	12	6	0	18	1	1	11	7						
	100%	31.6%	36.8%	25.0%	58.3%	8.3%	5.3%	78.9%	15.8%	0.0%	89.5%	10.5%	21.1%	36.8%	42.1%	5.3%	63.2%	31.6%	0.0%	94.7%	5.3%	5.3%	57.9%	36.8%							
	38	11	14	13	7	21	2	4	31	3	1	35	2	5	18	15	2	29	7	2	14	3	0	36	2	2	25	11			
	100%	28.9%	36.8%	34.2%	22.6%	67.7%	6.5%	10.5%	81.6%	7.9%	2.6%	92.1%	5.3%	13.2%	47.4%	39.5%	5.3%	76.3%	18.4%	10.5%	73.7%	15.8%	0.0%	94.7%	5.3%	5.3%	65.8%	28.9%			

情報連絡員報告総括表(令和3年6月分)

鳥取県中小企業団体中央会  
連絡員総数38名  
回答数 38(100%)

1-2 業界の景気動向(前年同月比)

		売上			在庫数量			販売価格			取引条件			収益状況			資金繰り			設備操業度			雇用人員			業界の景況		
		増加	不变	減少	増加	不变	減少	上昇	不变	低下	好転	不变	悪化	好転	不变	悪化	好転	不变	悪化	好転	不变	低下	增加	不变	減少	好転	不变	悪化
食料品	2	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	2	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	0	2	0
繊維工業	0	2	1	1	2	0	0	3	0	0	0	3	0	0	2	1	0	2	1	0	2	1	0	2	1	0	2	1
木材・木製品	0	3	1	0	4	0	1	3	0	1	3	0	0	3	1	0	3	1	1	2	1	0	4	0	4	0	1	3
紙・加工品	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0
出版・印刷	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	1	1	0	2	0	0	1	1	0	2	0	0	1	1	
化学コム																												
黒色・土石製品	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	1	0	
鉄鋼・金属	0	1	1	1	1	0	1	0	1	0	2	0	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	2	0	0	0	2	
一般機器	2	0	1	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	2	0	1	0	3	0	0	3	0	0	2	1	2	0	1
電気機器	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	
輸送用機器																												
その他	19	5	9	5	3	15	1	5	13	1	2	17	0	4	9	6	1	14	4	3	11	5	1	15	3	4	10	5
100%	100%	26.3%	47.4%	26.3%	15.8%	78.9%	5.3%	26.3%	68.4%	5.3%	10.5%	89.5%	0.0%	21.1%	47.4%	31.6%	5.3%	73.7%	21.1%	15.8%	57.9%	26.3%	5.3%	78.9%	15.8%	21.1%	52.6%	26.3%
非製造業	3	2	1	0	5	1	1	5	0	0	6	0	2	3	1	1	5	0	0	6	0	1	4	1				
小売業	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	
商店街	1	0	3	2	1	1	0	2	0	3	1	1	0	3	0	1	3	0	1	3	0	2	0	1	3	0		
サービス業	3	0	2					0	4	1	0	4	1	2	1	2	0	1	4	0	5	0	3	2	0	3	2	
建設業	1	0	0					1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	
運輸業	2	0	0					0	2	0	0	2	0	1	1	0	0	2	0	0	2	0	1	1	0	1		
その他	19	11	2	6	2	7	2	2	14	3	0	17	2	6	6	7	1	10	8		0	17	2	2	10	7		
100%	100%	57.9%	10.5%	31.6%	16.7%	58.3%	16.7%	10.5%	73.7%	15.8%	0.0%	89.5%	10.5%	31.6%	36.8%	5.3%	52.6%	42.1%		0.0%	89.5%	10.5%	10.5%	52.6%	36.8%			
38	16	11	11	5	22	3	7	27	4	2	34	2	10	15	13	2	24	12	3	11	5	1	32	5	6	20	12	
100%	100%	42.1%	28.9%	16.1%	71.0%	9.7%	18.4%	71.1%	0.5%	5.3%	89.5%	5.3%	26.3%	39.5%	34.2%	5.3%	63.2%	31.6%	15.8%	57.9%	26.3%	15.8%	2.6%	84.2%	13.2%	15.8%	52.6%	31.6%